

サッカースタジアム、広場エリアの整備に係る取組状況について

令和 3 年 4 月 1 9 日
都市圏魅力づくり推進課

1 概要

広島市サッカースタジアム整備等事業者選定審議会からの答申を受け、事業主体である広島市が令和 3 年 3 月 31 日に DB 事業の優先交渉権者を選定したので報告する。

2 優先交渉権者の概要

(1) 構成員

(代表者) 大成建設株式会社中国支店

(構成員) 株式会社フジタ広島支店, 広成建設株式会社, 株式会社東畑建築事務所広島支所, 株式会社環境デザイン研究所, 復建調査設計株式会社広島支社, 株式会社あい設計, 株式会社シーケイ・テック

(2) 提案内容

別紙のとおり

(3) 選定審議会における主な評価の内容

【実施体制・取組方針】

- 共創ワークショップ創設, 高性能フィールドの実現, 地元の企業・意欲のある多彩なアドバイザーメンバーの配置等の配慮

【全体計画コンセプト】

- デッキから河畔への連続性づくり, だんだんテラス・スパイラル広場・サンフレタウンなどの魅力
- スタジアムの四隅が開放され, 試合開催時の熱気がまちに伝わる形状

【スタジアム広場計画】

- プロサッカー競技場としての周到的な検討がなされ, 総合的な完成度の高さ
- 雨が吹き込みにくい屋根形状, ワンスロープのホームゴール裏, メインスタンドへの広い VIP ラウンジを配置したホスピタリティエリア, バックスタンドのバラエティシートの重点的な配置など, スタジアム利用者のニーズを満たす提案

【設計施工計画】

- 工事期間中の公園の部分開放や歩行者通路の確保など, 周辺住民への配慮

3 全体スケジュール (予定)

区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
DB 事業	提案書提出 3/31 選定審議会	本契約 (6 月市議会議決後)	設計・建設工事		
P-PFI 事業	募集開始 4/12	発注準備	提案期間 7/26~28	事業者選定 8/下旬	契約手続 9/月上旬
			事業者間で設計内容等について随時調整		
			協定締結		
			開業準備		
			広場エリア 残工事		

4 今後の対応

県の求める広域からの集客や県全体の活性化が実現されるかどうか等について, 引き続き広島市からの具体的な説明を求めていく。